

名古屋大学大学院医学系研究科「社会生命科学講座予防医学分野」 准教授の募集について

名古屋大学大学院医学系研究科では、社会生命科学講座 予防医学分野の准教授（1名）を募集いたします。この選考の方針は、以下のとおりです。

1. 准教授となる人は、予防医学および疫学について、高度の学識・見識と優れた業績を有し、この専門と関連する分野の大学院及び学部の教育・研究について、指導者としての能力と熱意を持つ人が望ましい。
2. 具体的な選考方法については、社会生命科学講座予防医学分野准教授候補者選考委員会において検討のうえ実施する。

（別紙「名古屋大学大学院医学系研究科社会生命科学講座（予防医学分野）の准教授候補者公募にあたって」も御参照下さい）

業務内容

- ① 大学院（博士課程、修士課程、ヤングリーダーズプログラム）及び学部の講義及び実習
- ② ヒト集団を対象とした疫学研究
- ③ 大規模ゲノムコホート研究（日本多施設共同コホート研究）の運営

つきましては、適任者がございましたら、平成30年7月31日（火）17:00（必着）までにご推薦賜りますようお願い申し上げます。自薦他薦は問いません。応募される場合には、お手数ながら以下の書類をお送り下さるよう併せてお願い申し上げます。

1. 履歴書（別紙様式）
2. 業績目録（別紙様式又はこれに準ずる）：著書、論文（最新のIFを記載すること。また可能な限りCI「Web of Science」も記載すること。）、研究費（主任、分担別、最近7年間）、知財・特許等、学会発表（一般演題を除く国内学会及び国際学会で別葉）を年代の古い順からお書きください。また、主要な業績5編に○印をお付けください。
3. 照会可能者の連絡先（別紙様式）：研究業績等について照会可能な方（3名以内）をお書きください。
4. 主要な原著1編の写し各1部及びその日本語要約（各400字程度）
5. これまでの活動と抱負：書式は自由で、800字程度でお書きください。

なお、選考の過程で面接を実施する場合があります、その際は別途御連絡致します。面接に必要な交通費、宿泊費は応募者の負担とします。また提出して頂きました履歴書等は、社会生命科学講座予防医学分野准教授候補者選考委員会において個人情報に留意して処理し、返送は致しません。予めご了承お願い致します。

【様式ダウンロード】

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/employment/2018/06/29/18.html

提出先及びお問い合わせ先

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65番地

名古屋大学医学系研究科 人事労務課人事労務第一係 宇津野

TEL: 052-744-2776 E-mail: utsuno.minoru@adm.nagoya-u.ac.jp

▼名古屋大学大学院医学系研究科社会生命科学講座（予防医学分野）
の准教授候補者公募にあたって

名古屋大学大学院医学系研究科
社会生命科学講座（予防医学分野）
准教授選考委員会

名古屋大学大学院医学系研究科社会生命科学講座（予防医学分野）では、学内外を問わず、広く准教授候補者を公募いたします。予防医学は非常に多岐にわたる学問分野ではありますが、当分野のミッションを考慮し、下記の条件を満たす候補者の応募を期待いたします。

(1) 疫学研究者（ヒト集団を対象とした研究）としての能力、実績を有し、疫学の学部および大学院教育が可能であること（教職歴は必須ではありません）

(2) 疫学研究、とくに多施設共同疫学研究所の運営の能力、経験を有すること

当分野は現在、全国14地区で10万名以上が参加している大規模ゲノムコホート研究（「日本多施設共同コホート研究」）の中央事務局を務めるとともに、分野自身も3地区で研究参加者の追跡調査を実施しております。准教授候補者には、自身の研究テーマの発展とともに、本研究への関与が必須となります。

(3) 医療資格やその有無は問いません

当分野では様々な経歴の方が活躍しております。

(4) 名古屋大学医学部附属病院における診療に従事する必要がないこと（本学医学系研究科または医学部附属病院からの応募の場合）

研究、教育に十分な時間を確保するため、この条件を設けます。

履 歴 書

平成 年 月 日現在

ふりがな 氏 名		男・女	年 月 日生(満 歳)		
	都・道・府・県		年 月 日改姓(旧姓)		
現 住 所			郵便番号		
連 絡 先	TEL :		E-mail :		
現 職 名					
学 歴	年 月 日	(大学卒業以後の学歴を記入して下さい。)			
医師免許等	年 月 日		学 位	年 月 日	
職 歴	年 月 日	(外国出張等も記入して下さい。)			
賞 罰	年 月 日				
そ の 他	(所属学会名・役職名及び社会における活動等)				

業 績 目 録

1. 著 書

	書 名 (分担の場合はその題目) 単著, 共著, 編著, 訳書, 分担執筆に分けて記入して下さい。 共著者, 共編者, 共訳者, 分担執筆の項が共著の場合の共著者名 は掲載順に記入して下さい。	発 行 所	年
No.			

(注) 書ききれない場合は, 同様式によりご記入願います。

2. 原 著（主要論文5編に○印を付して下さい。）

論文題名及び著者名 (共著者は掲載順に記入して下さい。)		発表誌名	巻	頁 (～)	年	IF	CI (Web of Science)
No.	(投稿中で掲載未確定のものは除く。)						
(例)	(例)						
1	Wells CE, Amos DP, Jeewajee A, Douchamps V, Rodgers J, <u>O'Keefe J</u> , Burgess N, Lever C. Novelty and anxiolytic drugs dissociate two components of hippocampal theta in behaving rats.	J Neurosci	33	8650-8667	2013	6.747	9
○2	Krupic J, Burgess N, <u>O'Keefe J</u> . Neural representations of location composed of spatially periodic bands.	Science	337	853-857	2012	31.477	29

(注) 書ききれない場合は、同様式によりご記入願います。

3. 綜説, その他 (主要論文に○印を付して下さい。)

論文題名及び著者名 (共著者は掲載順に記入して下さい。)		発表誌名	巻	頁 (~)	年	IF	CI (Web of Science)
No.	(投稿中で掲載未確定のものは除く。)						
(例)	(例)						
1	Burgess N, <u>O'Keefe J.</u> Models of place and grid cell firing and theta rhythmicity.	Curr Opin Neurobiol	21	734-744	2011	6.765	31
2	Barry C, Bush D, <u>O'Keefe J.</u> , Burgess N. Models of grid cells and theta oscillations.	Nature	488	E1-2	2012	42.351	12

(注) 書ききれない場合は, 同様式によりご記入願います。

4. 科学研究費等の研究費取得実績（主任，分担別にして，過去7年間について，取得年代順に記入して下さい。交付決定金額は，主任，分担を問わず，本人受給研究費額について，研究期間全体の総額（受け入れ予定を含む）を明記して下さい。以下の例をご参照下さい。）

年 度	テ ー マ	種類及び 交付決定金額
主任 平成〇〇- 〇X年 度	〇〇に関する包括的研究	文部科学省研究費：基盤A 〇〇,000千円
分担 平成〇〇- 〇X年 度	〇〇に関する治療反応性に関する研究	厚生労働科学研究費：〇〇研究事業 〇,000千円

（注）書ききれない場合は，同様式によりご記入願います。

5. 知財・特許等に関する実績

知的財産権（特許，実用新案権，意匠権，商標権）について，
名称，番号，種類，申請者名，出願(取得)年月日について，記載してください。

(注) 書ききれない場合は，同様式によりご記入願います。

照 会 可 能 者

※候補者の研究業績等について照会可能な方（1名以上3名以内）を記入してください。

ふりがな 氏 名		所 属	
職 名		勤務先 住所等	〒 Tel:() - Email:

ふりがな 氏 名		所 属	
職 名		勤務先 住所等	〒 Tel:() - Email:

ふりがな 氏 名		所 属	
職 名		勤務先 住所等	〒 Tel:() - Email: